

「ソフトバンク鳥取米子ソーラーパーク」の 運転開始について

ソフトバンクグループで自然エネルギー事業などを行う SB エナジー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：孫 正義、以下「SB エナジー（エスビー エナジー）」）は、三井物産株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：飯島 彰己、以下「三井物産」）と共同で設立した特定目的会社（SPC）「鳥取米子ソーラーパーク株式会社」を通じて 2014 年 2 月 1 日より「ソフトバンク鳥取米子ソーラーパーク」の営業運転を開始します。

「ソフトバンク鳥取米子ソーラーパーク」は、鳥取県、米子市、鳥取県住宅供給公社が所有する鳥取県米子市崎津地区内の約 53 万 2,000 m²（約 53.2ha）の土地において、出力規模が約 4 万 2,900kW（42.9MW）、年間発電電力量は一般家庭約 1 万 2,000 世帯分の年間電力消費量に相当する約 4,527 万 8,000kWh を見込む本州最大*のメガソーラー発電所となります。

※2014年2月1日現在。

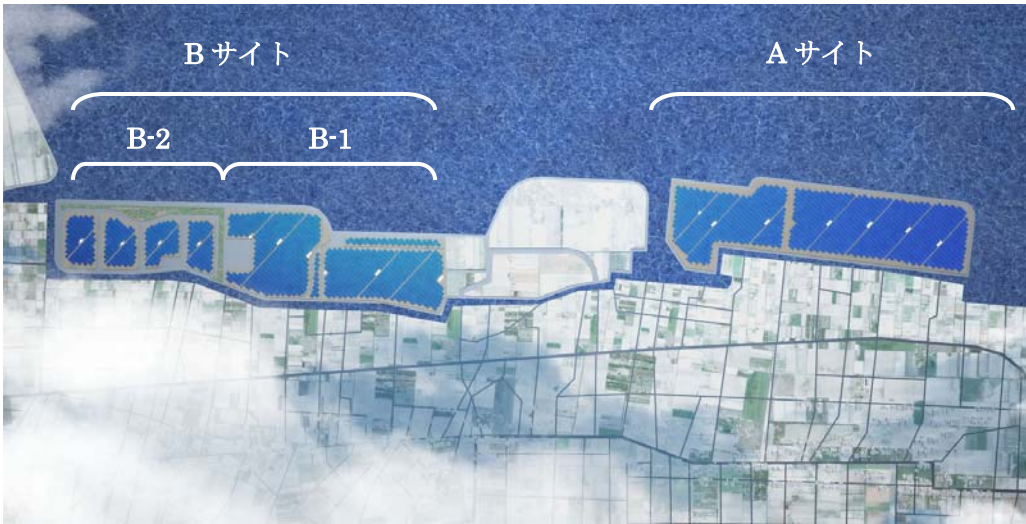
SB エナジーは今後も自然エネルギーの普及・拡大を目指し、メガソーラーをはじめとする自然エネルギー発電所の建設と運営を推進します。

今回のメガソーラー発電所概要は以下の通りです。

■ソフトバンク鳥取米子ソーラーパーク

所在地	鳥取県米子市葭津および米子市大崎
敷地面積	約 53 万 2,000 m ² （約 53.2ha）
出力規模（太陽電池容量）	約 42,900kW（約 42.9MW）
年間予想発電量	約 4,527 万 8,000kWh／年 一般家庭約 1 万 2,000 世帯分の年間電力消費量に相当
運転開始	2014 年 2 月 1 日（土）
付属施設	とっとり自然環境館

■ 「ソフトバンク鳥取米子ソーラーパーク」 写真



上 : A サイト、左下 : B-1 サイト、右下 : B-2 サイト

- SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。